



碧南ロータリークラブ週報

第2759回例会 平成27年12月9日(水)

- 会長 山中 寛紀
- 幹事 新美 雅浩
- 会場監督(SAA) 杉浦 栄次

2015-2016 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



世界へのプレゼントになろう

- 会報委員 藤関孝典・杉浦秀延・八馬宜久

● 斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

● 本日のお弁当

小伴天

会 長 挨 拶

一昨日の夜にテレビを見ておりましたら、東京の JR 東武東上線がトラブルで止まって動かなくなっているというニュースが流れておりました。そのニュースを見ていて少し前ことを思い出したのですけども、JR 山手線の新車両が鳴り物入りで登場しましたところ、初日にこの車両があちこちでトラブルを起



山中寛紀会長

こしまして混乱を招き、止まってしまったということがありました。結局、新車両が出てきたのは1日だけで次の日から旧車両に戻したというニュースが報じられておりました。

少し前から新聞やニュースで大きな問題となりましたのが、三井不動産のマンションの問題でございまして、マンションの土台に関わる杭打ち工事を請け負った業者のデータ捏造が大変な問題になりまして、これを全国各地で検証しましたところ、なんと碧南市でも地元日進小学校の多目的ホールの杭打ちがその1つであり、驚いた次第でございます。

最近日曜日の夜9時から「下町ロケット」というドラマが放映されています。私はめったにドラマを見ないのですが、たまたま日曜日のこの時間帯はテレビの前に座っていることが多く、最初に見た勢いで毎週のように見ており、興味深くこのドラマにはまっております。

下町の一中小企業である佃製作所が大企業を相手に色々な難題に対して社員一同が一丸となってそれに立ち向かい乗り越えていくという、ちょっとドラマの内容を見ているとカッコ良すぎるかなというような感じも受けるのですが、この中で特に興味深いのが私たち医学に関係もあるのですけども、心臓の悪い人に使う人口弁の開発ということに関して医学会の

中での色々な裏の問題が話題になっておりました。そういうようなことを見ておきますと医学の世界の中にある裏の政治的な問題などに少々興味が湧いてきてしまいまして、満更このドラマで語られている内容は全くのフィクションではなく、ある程度現実とも似通っているところもあるのだなと感じております。

このような色々な問題が現在出てきている訳ですけれども、最近の目まぐるしく変化の大きい荒波の中で、ものづくりに長けた高度成長期時代の日本人の日本人たる良き姿を忘れてしまっているようにも感じます。そんなことから下町ロケットにおける佃製作所の社員の姿というのは、ある意味私たちロータリアンの精神とも通ずるところがあるのではないかというようなことも感じた次第でございます。

毎月第1例会では奉仕の理想ということで4つのテストを唱和する訳ですが、ロータリーの4つのテスト唱和を毎月積み重ねているということは現代社会の中で生きる我々にとって今一度自己を見直す1つの機会になっているのかなと感じました。

本日は森田先生の卓話がございますので楽しみにしております。よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告させていただきます。

- ・ 他クラブの例会変更等は幹事報告書の通りでございます。
- ・ 12月2日に第6回の理事会がございまして、協議事項の中で直前会長の石橋さんが会長を務められております第47回新春防火たこあげ大会について原案通り協賛するということが承認されましたので、よろしくお願い致します。
- ・ 次週の12月16日は振替休会で12月19日に衣浦グランドホテルさんで第2760回の例会を開催させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。
- ・ 新年の例会は1月13日になりますので、お間違いの無いようよろしくお願い申し上げます。また、例会終了後に第7回の理事会がございまして、理事、役員の皆様はよろしくお願い致します。
- ・ 小伴天様よりお歳暮が届いておりますので、ご披露申し上げます。



新美惣英副幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 70 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 14 名)出席者 58 名	
出席対象者 58/67 名	出席率 86.57%
欠席者 12 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※六週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 山中 寛三君 先週は3名の新しい会員を迎える事が出来てよかったです。
- 鈴木 並生君 先日の安協役員研修では森田先生に大変お世話になりました。出席者全員大喜びでした。
- 竹中 誠君 今日の森田雅也君の卓話を楽しみにしています。
- 森田 雅也君 卓話で失礼いたします。
- 大竹 密貴君 先週はバースディプレゼントにきれいなお花をありがとうございました。
- 鈴木 泰博君 本日の卓話 森田雅也先生よろしく願いいたします。
- 岡本 耕也君 12月3日のゴルフ大会で優勝させて頂きました。ゴルフ部会幹事としてお肉も無事届き、ホッとしました。皆さんお肉のお味はいかがでしたか？

卓 話

「税理士だから経験できた、役に立つかも知れない相続の話」

会員 森田雅也君



森田雅也君

準備がしっかりとできておらず、プロジェクターを使うことはありませんが、時間の許す限り適切に話していきたいと思いますので、私の顔を見ながらお聞き頂ければと思います。よろしくお願いします。

事業承継、相続におけるトラブルの話をして頂きます。

最初に議決権のトラブルということで、通常、議決権はあまり気にされたことがないかもしれませんが、意外と揉め事があるとこれが効いてきます。揉め事があった時にきちんと考えておかないと大変なことになるなと思いました。

会社が少しずつ大きくなると社員に株を持たせたいと思い、株を持たせた結果株主が100人になった会社があり、「どうやって次に相続対策をしたらいい？」ということで相談を受けました。「社員に株を持たせると士気が上がると聞いたけど」ということだったので、結局その株主が退職して現在会社に残っていないで、現在の会社幹部の人たちが全然知らない株主が増えていて、その株を集めなければならないという状況でした。絶対に分散させてはいけなくて、社員持ち株会を作って頂いて退職の時にきちんと置いていってもらわなければなりません。一旦退職した人に「株を社員のためにください」と電話をしたり、書面を出したりしても面倒だからなどの理由でなかなか集まりません。現在、会社法で相続の売渡条項というのが付けられるので、最低でも付けておきましょうという話をさせて頂いております。揉め事というよりもちっとも集まらないので大変苦勞します。

相続税の税務調査で起こった問題ではほとんどの場合、名義預金が引っ掛かります。名義預金とは当たり前のように子供や孫のために親や祖父母が子供や孫の名義で預金していることで、これは預金している人の財産になり、よくある話ですが税務調査で必ず引っ掛かります。相続税の申告は5%しかされておらず、さらにその2割か3割しか税務調査になりませんので通っているだけで、良い訳ではありません。ですから、名義預金に対する問題というの

は非常に希薄になっています。

だいたい3~5億円の相続財産になると税務調査に入ってくるケースが多いのですが、1億円そこそこで税務調査になったので、えらい小さいところでも調査になるのだなと思って依頼を受けました。実際は何で調査に来たのかという話になりますと、その会社は業績が悪く、会社の持っている土地を次から次へと2年で7億円ぐらい売ったそうです。借金が6億円ぐらいあったのでそれを返済したのですが、売ったから譲渡所得の申告が出ていて「7億円はどこに消えたのか」ということで調査に来たと言われました。その資料がきれいに保管されていなかったため、売ったのは借入金の返済ということがわかるまで終われず、父親の書斎をひっくり返して情報をできるだけ集めました。入金のところはあるのですが、通帳間が動いたり、銀行間が動いたりしてなかなか見つかりませんでした。最後は何となくわかったということがあったのですが、大きく譲渡をしているとそのお金が入っているものだと思って調査に来られるので、そのところはきちんとどういうふうに使ったかを亡くなる前に明確にしておいてください。あとが大変です。

遺言書で起こった問題ですが、遺言内容はできれば息子さんに知らせないでほしいと思います。

こういうことがありました。億単位の残高を持っている預金が3つぐらいあり、この口座は誰々、この口座は誰々というように兄弟に別れている遺言内容を息子さんが全部知っていました。そしてお父さんが物の分別はわかる状態で半分認知症になりかけた時に預金管理は全部息子さんが担当しておりました。息子さんがどういう行動をとったかというところ、お姉さんと妹に渡す口座からお金を使っていきました。お姉さんたちは「1億円をお前のために残してやるからな」とお父さんから内容を聞いていました。そして私が相続税の申告をしたときにはお姉さんたちの口座には1,000万円しかなく、9,000万円がお父さんの預金として使われていました。お姉さんたちは怒り、訴訟を起こそうとしましたが何の証拠も無いのでうまくいきませんでした。気を付けて頂きたいと思います。

除籍謄本、原戸籍から起こった問題ですが、相続が起きるとどんな兄弟がいるかということをお調べします。2年に1度ぐらいの頻度で訳のわからないお子さんが出てくるケースがあります。

こういう依頼を受けました。お父さんがすでに亡くなられていて、お母さんが亡くなられました。お母さんの子供は2人だと思っていて兄弟で遺産分割協議書を作って、財産をどのように移すかを全部決めました。全部決めて、土地の登記を変えないといけないということで司法書士さんに持ち込んだ時にもう1人子供がいることがわかりました。それはお母さんの前の夫の子供でした。息子さんたちは再婚ということは知っていましたが、子供はいないと聞かされていました。ですが、本当はいました。この人の印鑑をもらえないと進めないということで全部書類を作って印鑑を押してもらっただけにして、兄弟2人と一緒に会いに行きました。本来は相続分をきちんと計算すると5,000万円程度必要でしたが500万円を持って行きました。最初はとてご立腹で500万円を出すタイミングがなく、私が一方的に怒られていました。ですが、人間おかしなもので30分もすると怒り疲れてきて、最後に「俺はなあ、金額のことを言ってるんじゃないんだ」と言われました。私はチャンスだと思い、「そう言っ

て頂けると非常に助かります」と相手を褒めちぎって、少ないですけどと言って 500 万円を差し出しました。そして引っ込みがつかなくなり、最後には「わかった」と言ってくれまして印鑑を押してもらいました。隠し子をお持ちの方は気を付けてください。

話すことがまだあったのですが、時間になりましたので終わらせて頂きます。ありがとうございました。

次回例会案内

平成 27 年 12 月 23 日（水）は法定休日のため休会

平成 27 年 12 月 30 日（水）は定款第 6 条第 1 節 C による休会

平成 28 年 1 月 6 日（水）は定款第 6 条第 1 節 C による休会

平成 28 年 1 月 13 日（水）新年例会